

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【806】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 河川改良事業					
予算区分	款	08	土木費		所属	土木課
	項	03	河川費			
	目	03	河川新設改良費		連絡先	0594-24-1212
	細目	001	河川改良事業費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
準用河川・水路 手段 (事務事業の内容、やり方、手順) 未整備排水路の計画的整備を行うなど河川の改良工事を行う。 河川改良工事 (2河川)	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない 理由 市民の安全・安心を確保する公共事業であり、事業主体の変更の可能性はない。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
河川・水路の環境保全と降雨時における冠水を防止し、市民の安全確保を目指す。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	河川延長	m	2,878	2,878	2,878	2,878	
	事業費	千円	3	5	10,652	8,100	
成果指標	整備進捗率	%	目標値 40	50	80	100	
			実績値 37	47	76		
投入コスト	事業費計			8,220	25,895	18,028	17,100
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源		8,220	25,895	18,028	17,100
		所要人員 (正職員)	人工	0.63	0.35	0.65	
	所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
	人件費合計	千円	4,393	2,478	4,444		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

河川の整備を進めることで、浸水被害を軽減し、市民生活の安心・安全確保を図る必要がある。